

かさかけ 公民館だより

編集
笠懸公民館編集協力会
みどり市笠懸公民館
発行
みどり市笠懸公民館

〒379-2311
みどり市笠懸町阿左美1581-1
電話：0277-76-2211
FAX：0277-76-2836
Eメール：kouminkan
@city.midori.gunma.jp

文化祭に向けて

文化祭実行委員会開催

令和元年度みどり市文化フェスティバル笠懸地域文化祭第1回実行委員会が6月14日(金)、笠懸公民館で開催されました。参加団体は展示部門(36)・ステージ部門(27)・イベント部門(24)の計87団体です。

文化祭の目的は、活動成果を発表し、お互いの文化や活動にふれることで、交流を深め新しい学習活動を促し、地域文化の発展に寄与することです。また、人生100年時代に入り、生涯学習の大切さが求められ



▲ 実行委員会の様子

ている中で、この文化祭は「協働して主体的に創造していく」場として、学習が「地域づくり」の一環として発展していくことを望んでいます。

これから10月19日(土)、20日(日)の開催に向け、それぞれの部会で詳細を検討していきます。

役員体制は次のとおり

◆ 実行委員長

高野富由美さん

◆ 展示部門

部長 渡邊 清さん
副部長 高畠麻衣さん
菊池国夫さん

◆ イベント部門

部長 新井巖雄さん
副部長 平山 勇さん
岩崎雅広さん

◆ ステージ部門

部長 上田芳弘さん
副部長 松田典也さん
横須賀由紀子さん
金井桂子さん

※各部長は、副実行委員長

を兼務

◆ 企画広報部

部長 提橋 勲さん
副部長 小林房江さん
金子和夫さん

本年度も企画広報部では

アンデスへの想い

いこいの広場

第117回いこいの広場が5月19日(日)、笠懸公民館ロビーにおいて開催されました。出演はアンデス音楽を楽しむ会で、「花まつり」「ソンドルは飛んで行く」「アソンドスの旅人」など代表的なアンデス音楽10曲を演奏しました。

アンデス音楽を楽しむ会



▲ 軽快な音楽が流れる

子どもから大人までが楽しめる様々な企画を予定しています。参加団体が協力しながら作りあげる一大イベントです。文化祭をお楽しみに!!

は、笠懸公民館でケーナ(たて笛)作りを学んだ仲間達により14年前に結成され、ケーナの演奏を楽しみながら活動を続けています。笠懸地域を中心に活動していますが、草木湖まつりへの出演、福島県伊達郡川俣町で、毎年10月に開かれる日本最大のアンデス音楽祭「フォルクローレ・フェスタ」への参加等、活動域も広がり、アンデス音楽の普及へ貢献しています。

会長の五十木栄子さんは、「毎週水曜日の午後7時30分から公民館で練習しています。アンデス音楽や、楽器に興味のある方は気軽に練習を見に来てください。歓迎します。」と話していました。

協力して隅々まできれいに!! 公民館大掃除



▲ 協力してみんなで掃除

梅雨に入り雨となつたため、予定していた公民館周辺の掃除は中止となりましたが、参加者はそれぞれ割り振られた担当場所に分かれて掃除を開始しました。今回も、天井の照明器具などの高い所を専門に掃除をするため、若手を中心に組織した「高所隊」が活躍しました。

恒例となつている大掃除が6月9日(日)に行われました。笠懸公民館を利用しての団体・サークルなどから総勢262人が参加し、ふだんの活動で使っている部屋を中心に、全員で協力してきれいにしました。

参加者が協力し合い、効率よく掃除したおかげで、予定より早く終了することができました。



▲ 演奏を聞きながらの交流

利用者の会では、大掃除を笠懸公民館利用者の交流の場ととらえ、掃除が終わった後に参加者同士が親睦を深められるよう、冷たい麦茶とコーヒーを用意しました。

また、9区公民館で活動しているウクレレサークル「ウクレレA・U・N G & B」の演奏が会場を盛り上げました。

掃除を終えた参加者は、冷たい飲み物を飲みながらほっと一息。ウクレレの心地よい響きに耳を傾け、仲間たちとの会話を楽しんでいました。

★サークル会員の交流に！★家族のイベントに！♪誰でも参加できます♪

BBQでワイワイ! 楽しく仲間づくり



～かさかけ公民館バーベキュー大会～

- ♪日時 **9月7日(土)午後5時00分～**
- ♪場所 芝生広場
(笠懸公民館と笠懸野文化ホールの間)
- ♪参加費 中学生以上1000円・小学生500円
(食材費・ソフトドリンク代)
※アルコール類は別途有料です。
- ♪参加申込 8月15日(木)～8月31日(土)までに
笠懸公民館窓口へ参加費を添えて
お申し込みください。
- ♪主催 笠懸公民館利用者の会・笠懸公民館

参加者募集

運営スタッフ・演奏などの
イベント出演団体を募集しています。
詳しくは笠懸公民館までお問い合わせください。

み・ん・な・で・公・民・館・を
も・つ・と・楽・し・も・う!

★★ 少しでもお酒を飲んだら車の運転は絶対しない。★★

文化・芸能の祭典

第20回文化協会郷土芸能祭



▲笠響太鼓の迫力ある演技

みどり市笠懸地域文化協会主催「郷土芸能祭」が6月21日(金)から23日(日)の3日間笠懸公民館で開催されました。今回で20回目となり、主催者も準備に力を入れました。

ふるさとギャラリーやロビーでは、書道や絵手紙、写真、陶芸、盆栽、レザークラフトなど12団体の様々な作品の展示があり、来場者の目を惹かせていました。

6月25日(火)笠懸東小3年生(3クラス・81人)が校外学習の一環として笠懸公民館を見学に来ました。1クラスずつ公民館に来て、館内を見学。短い時間の中、職員の説明を聞きながら、各部屋を回りました。大事なことはメモを取ったり、その場で質問したりしていました。見学が終わると

笠東小3年生公民館見学

いつは何の部屋!?



▲説明を聞きながら大切なことはメモ

23日の最終日には、交流ホールで和太鼓や、フラダンス、日本舞踊、神楽、詩吟などのステージ発表がありました。会場は多くの人で埋まり、用意してあった椅子だけで

は足りず、フロアーいっぱいに椅子を並べるほどでした。大勢の観客の前で出演者は、日頃の成果を存分に披露していました。最後は笠響太鼓の勇ましい演技で締めました。ステージ発表終了後、お楽しみ抽選会では景品が多数用意され、大いに盛り上がりました。

第35回笠懸地域こどもまつり

日時 8月24日(土) 10:00~13:00

(景品がなくなり次第終了) ※雨天決行、荒天時室内開催

会場 笠懸公民館

イベント内容(予定)

主催：笠懸公民館
主管：笠懸地域こどもまつり実行委員会



文化ホール側 芝生広場

ヨーヨーつり
おもちゃ金魚すくい
スーパーボールすくい

屋外入口周辺

ストラックアウト
輪投げ

模擬店

焼きそば
かき氷

公民館1階

総合案内
プラバン作り
ユニセフ募金

公民館2階

おもちゃの病院
絵本の読み聞かせ
紙芝居

交流ホール

バルーンアート
ビーズブレスレット作り



様々な展示会

ふるさとギャラリー

多くの笑顔 ダウン症写真展



▲ 笑顔があふれる多くの写真

ダウン症の特性の一つに筋肉の柔らかさがあり、それによる感覚の弱さや視野の狭さを体験できるコーナーもありました。ダウン症児の生活のしづらさを知ってもらう、日常のかかわりの必要性を社会に訴えかける、考えさせられる企画でした。

笠懸公民館ふるさとギャラリーで「ダウン症写真展」が4月5日(金)から9日(火)まで3日間開催されました。これは日本ダウン症協会群馬支部30周年記念事業と

して県内を巡回しているものです。写真はプロカメラマンが撮っており、笑顔もありませんが、困っている、混乱している、動けなくなるなどダウン症特有の状態も写されていました。その様子に説明文が添えてあり、そういう困った行動に対しての具体例の冊子も置かれています。

可憐で力強い花

さつき展示会

笠懸町さつき愛好会の「笠懸さつき会花季展示会」が5月24日(金)から26日(日)まで笠懸公民館ふるさとギャラリーで開催されました。並べられた17鉢のさつきは4年物から幹の太い80年物があり見応えがありました。花もよつを「花芸」と言うそう、ピンク、赤、

白、紫、フ(斑)の入っている花びらなど、色とりどりに咲いていました。最近人気なのが「小太郎」という名のさつきで、名前の通り小ぶりですが凛々しい感じでした。

さつきの脇には小さな植木(下草)が置かれ、さつきをより引き立たせていました。

気候に左右され、水やりや剪定等の手入れが欠かせないそうです。さつきの説明を聞いてか



▲ 見事なさつきを觀賞

がんばっています！

笠懸町婦人会

笠懸町婦人会(曲澤節会長)の定期総会が5月10日(金)、笠懸公民館で開催されました。

来賓の櫻井館長、和田主事の挨拶後、議事が進行。平成30年度の事業報告や決算報告がなされ、平成31年度(令和元年)の事業計画や収支決算についての承認を得ました。

婦人会の皆さんは、地域

のボランティア活動の他、日本赤十字研修や消防研修等、日々活動しています。

5月24日(金)には、「新役員顔合わせ」があり、本部、支部共に今年度の事業計画などを話し合いました。

つばさまつりでの炊き出し訓練、県青少年育成協力など、たくさん事業を予定しています。

忙しい中、頑張っている



▲ 新役員でがんばっていきます

婦人会の皆さんの活躍をこれからも期待しています。

ら見直すと、可憐さと芸術性と生命力を感じました。



みんなで楽しく 八木節練習

納涼祭に向けて子ども八木節の練習が各区で連日のように行われ、太鼓や笛の音が響いていました。
すでに納涼祭が終了し、練習の成果が発揮できたと、

地域からのたより



思いどおりにはできなかつた子などいたとは思いますが、みんながんばっています。
その一生懸命な姿に会場からは、すべての子ども達に温かい拍手が送られました。

※納涼祭の様子は次号に掲載予定



親睦を深める 十区スポ・レク

10区区民スポ・レクフェスティバルが6月16日(日)西鹿田グラウンドで区民約200人が参加して開催されました。

前日からの雨で開催が危ぶまれていましたが、雨はあがり清々しい中、参加者は、徒競走、二人三脚などで汗をかき、子どもたちは



輪投げや的当てでも楽しんでいました。

また、会場には焼きそばやチョコバナナなどの模擬店も出ていて、風に乗っていい匂いがグラウンドを吹き抜けていました。

最後のお楽しみ抽選会では会場中から歓声とため息が聞こえていました。

中村区長は「区民同士の交流や親睦の図れるイベントをこれからも続けていきたい。」と話していました。



▲ 位置について ヨーイ



女子力を磨く 五区婦人学級



▲ 素敵な寄せ植えができました

5区地区申請学級「岩宿婦人学級」(全5回)が5月10日(金)から7月3日(水)まで5区公民館で開催され、婦人会を中心として区民20名が参加しました。

第1回は開講式の後、「寄せ植え教室」です。講師は根岸佳世さん。高低差をつけた夏のアレンジとしてベロニカ、日野草、ペンタスなどを含めて種の草花を使って仕上げました。



▲ 楽しくハーバリウムをつくります

第2回は「ハーバリウム教室」です。講師は飯島典子さん。参加者が色とりどりの小さな花や葉をビンの中に色よく並べ、形を整えて楽しく手を動かしていました。取材に伺った私に「一緒に作りませんか」と声をかけてくれました。

なごやかな雰囲気の中、皆さんの笑顔は花に負けず輝いていました。

第4回は経絡体操です。経絡とは、全身を流れる気の通り道のこと、気の滞りを改善し、病を未然に防ぎ心身を健全に保つのに役立ちます。

講師は仙石政也さん。リ

ラックスして気分が良くなるように、ゆっくり身体を動かします。気の変化を感じ取りながら参加者は心地よい汗を流しました。

参加者同士の会話もはずみ、楽しそうな皆さんの笑顔がとても若々しくはじけてみえました。

第3回は「コサージュ教室」、第5回は「踊り教室」でした。

楽しく学ぶ

十区地区学級

毎年恒例の10区地区申請学級が6月3日(月)から7月1日(月)までの毎週月曜日(全5回)開催され、西鹿田女性会を中心として区民26名が参加しました。

講師は10区在住の仲間の中からお願いしているそうです。参加者同士で和気あいあいと楽しい時間が過ぎていきます。

第1回は、講師は中村ひとみさんで「ハーバリウム」を行いました。それぞれ思い思いの植物を瓶に詰め素



▲ どんな作品ができるか

敵ないンテリアができあがっていました。

第2・3回は、講師は高橋幸子さんで「着物形の額飾り」です。厚紙を型紙に合わせて切り、布を貼り合わせ着物の型にしたもの。とても高級感のある額飾りができていました。

第4・5回は講師は川島ワカさんで、きれいな帯地を使っての置物作りです。帯地を小さく細長く切り、まわりを縫って太鼓型の帯に仕上げます。リボンや飾りを付けて木の枠に取り付けると「帯地の置物」ができあがります。

すべて柄の違う「帯地の



▲ 完成した「着物型の額飾り」

《お知らせ》

第120回いこいの広場

「大正琴コンサート」

日時 8月18日(日) 午後2時～
会場 笠懸公民館 1F 交流ロビー
出演 みどり市笠懸町大正琴連合会

置物」は黒色の手作りの枠にぴったりと合せて、とても素晴らしくきれいでした。西鹿田女性会のみなさんと地区の人たちのなごやかな雰囲気の中、それぞれが楽しそうに手を動かしていました。

こえの ひろば

このコーナーは、市民のみなさんの交流の場です。サークルの会員募集やイベントのお知らせ、投稿など、何でも原稿をお寄せください。(しめきり毎月10日)

お邪魔しま〜す♪ サークル 紹介②

今回お邪魔したのは、お菓子作りサークルの「ベルコスモス」。

甘い香りに誘われ料理実習室に入ると、レシピをもとに松栄先生の指導を受けながらみなさん忙しく動き回っていました。

毎回、個々に作ったケーキを「ワンホール」お持ち帰りできるので、家族は楽しみにしているそうです。

豪華すぎ!!

8月と12月には食事を予定しています。

ぜひ入会して、いつしょにケーキ作りにチャレンジしてみませんか

会員大募集!!

代表：桑原悦子さん
連絡先：76-4957
会員数：9人

か。(ぬばたまの)毎晩あなたに夢に見えるわ。

《解説》万葉集の時代には、相手が夢に見えるのは、相手が自分のことを思っているからという俗信がありました。

また、「夢」は万葉仮名で「伊米」のように記されることから、当時は「いめ」であったことがわかります。

投稿

今月の一首(2) 風鈴

思ふらむ その人なれや
ぬばたまの 夜ごに君が
夢に見ゆる

(11・二五六九)
《訳》私のことを「思っている」その人なのでしょう

みどり市
マスコット
キャラクター



みどモス



▲ おいしいケーキをつくります

会費：千円+材料費
活動日：第2日曜日
午後1時から

『万葉集一日一首』 花井しおり編

(致知出版社刊)より
夜毎思いを寄せるその人もまた、同じように思ってくれて夢枕に立っている。

そんな心に
感激していま
す。
私はどうだったのかしら…



四季の会 六月句会



夏の朝だつこをせがむ散歩犬
脱走の猫の名を呼ぶ夏の夜
妻が炊く土用蛸の汁旨し
吾が肩を夫かと思ふ夏の蝶
甘草の花の近道とほり過ぐ
肉じゃがを大目に作る夕餉かな
侘好み茶室の床や半夏生
参鶏湯ソウルで食す夏屋台
食べ放題の桃狩りツアーバスの旅
孫をつれ茅の輪くぐりの社かな
梅雨寒や思はず猫を抱き締める
梔子の雨に花垂る登り坂
白むくげ曇天の空に際立ちぬ
梅雨寒やなかなか出来ぬ床離れ
しるたへの木槿の花や風にゆる
梅雨寒や一枚はをり昼餉食ふ
機街の祭りの音響準備せし
蒲の穂や摘み来る人も今はなく
十葉を干して煎ずる妣のこと
梅雨寒や日差し恋しき今朝の床
梅雨晴れを楽しみに待つ犬二匹
ぎぼし咲く実家の庭も狭くなり
夏の旅ソウル仁川参鶏
やはらかき墳墓ぬかずき合飲の花
補聴器や会話に交ざる夜の蝉
甘草の一日花や山の寺
畔に咲く甘草あまた母の墓
ほたる追ふ実家の兄もすでに亡く
水晶を探せし夏の昇仙峡
酪農や牛のピアスが揺るる夏
猫の尾のびくりともせず西日差す
老ひらくの恋は儚く遠花火

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|--------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|------|-------|-------|-------|--------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|-------|-------|------|
| 佐藤 小春 | 東宮 春水 | 川岸 星漢 | 津久井 友禅 | 越塚 勝鬼 | 多田 冬薔薇 | 小林 華笑 | 韓 百日紅 | 吉田 和義 | 楳沢 春蘭 | 糸井 梅光 | 富士山 鬼翔 | 今井 稔 | 糸井 初音 | 徳田 夕子 | 須田 仙寿 | 小比木 和音 | 横倉 雅 | 村田 小町 | 金井 青松 | 村田 紅蘭 | 遠藤 勝龍 | 新羅 光海 | 金井 漢江 | 大竹 夢香 | 真下 山月 | 冠 二郎 | 童 鳥海 | 金井 光順 | 石原 光条 | 宇野 勘大 | 金 光月 |
|-------|-------|-------|--------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|------|-------|-------|-------|--------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|-------|-------|------|

投稿

テクテクお城歩き(4)

あしかがしやかと
「足利氏館」 歩遊人

栃木県にある日本100名城は足利市内にある足利氏館です。

資料によれば築城者は足利義兼で平安時代の末期から鎌倉時代の初期に建てられたようです。

水堀と土塁に囲まれた方形の館跡は、鎌倉時代の地方武士の館の姿を、今に伝える貴重な遺構のようです。また、館内には持仏堂を



▲ 鏝阿寺の楼門

のダイチヨウ、そして楼門や鎌倉時代を彷彿させる堂宇などがあります。周囲を巡らす水堀は古を語り告げているのでしょうか。そして足利学校など見どころがたくさんありますが、元号「平成」の典拠となった書籍「宋版、尚書正義」が足利学校に収蔵されています。

笠懸短歌サークル 六月例会



若き頃覚えし歌詞はわけもなく口より出でて友と和しをり
どこにでも防犯カメラ作動中の看板がある平和な日本
露地茄子の出荷始まる幾日の朝な朝なに郭公を聞く
「砂糖二つ」初のデートはお茶の水茶房ジローでシャンソンを聴く
一年を通して納屋に置きざりの西洋ジャスマシン今年も咲ける
女孫に請はれ今しナイトが馳せつける蜂追ふ道具手早く揃へ
またひとつ病ふえたる妻にして明け暮れにひろぐる錠剤あまた

- | |
|-------|
| 上村 征子 |
| 上山 利夫 |
| 橋内 文夫 |
| 久保田茂子 |
| 近藤ふさ子 |
| 関口 定夫 |
| 平山 勇 |

コラム 豆電球



「うどんとシュレッダーの関係は？」

プライバシー保護や機密保持のため、今やオフィスだけではなく自宅でもシュレッダーがよく使われる時代だが、このシュレッダーが日本で開発されたということを知っているだろうか。

開発したのは事務用品製造会社の創業者。昭和30年代、コピー機販売会社に勤務していて、あちこちの会社を訪問するうちに、コピーされた機密書類の保管が困難になる日が必ずやってくることを考え「書類を安全に処分す

る方法がないものか」と考えるようになった。

そんなある日、学生時代にアルバイトで使用したことのある製麵機を思い出した。うどんのように書類も細く切り刻んでしまえば二度とそれを読むことができないと考えた。

そうして昭和35年に生まれたのがシュレッダーである。SHREDDERという英語で、裁断機という意味だが、現在では完全に一般名詞化したようだ。

最近では社会のハイテク化に伴い、CD-ROMやDVDを破壊処理するシュレッダーもあるようだ。

経験はアイディアの母なのかもしれない。

ちよつと一息



こどものいじめ・虐待の問題は、以前からテレビ・新聞などで報道されてきたが、最近では、減少する様子もなく、逆に内容が悪質になるものもあるなど社会問題になっている。

特に、親が我が子への虐待・殺人など常識を逸しているように思われる。

現在群馬県では、警察、県教育委員会、県子育連でこども電話相談室を実施しているそうです。しかし、縦割りではなく社会全体で横の連絡を密にした対策が必要なのは…

こどもは県の、国の宝物である。一日も早く安心で、のびのびと生活をし、成長していける明るい社会になってほしいものです。

仁

